

## リーディングDXスクール事業【実践事例】

紫波町立赤石小学校（岩手県）【協力校】

## 【取組内容①】 タブレットの活用 4年 算数科「変わり方に注目して調べよう」

## 【題材】

伴って変わる二つの数量の関係について、表や式を用いて関係を捉え、まわりの長さの求め方を表や式を使って説明する。

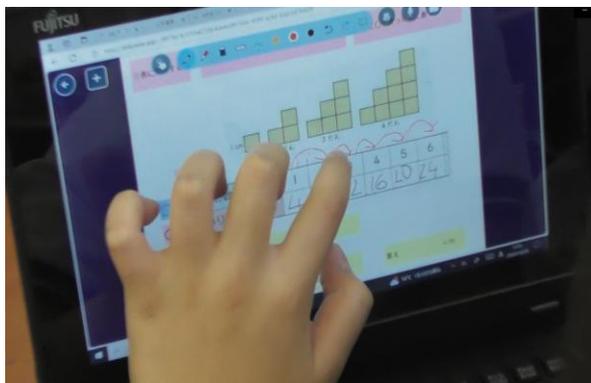
前時までの記録もタブレットに残してあるので、解決の手掛かりとなる。友達と一緒に考えを出し合って解決した。



## 【タブレットPCの活用】

児童のタブレットに配信された図と表に書き入れながら解決を図る。解決は「個人」「友達と」「先生と」等、様々な形態を選択できる。また、記入した表を用いてお互いに説明し合い学びが深まった。

表に気が付いたことを書き入れる。何度でも手直しをして考えをまとめる。



児童が書いた表を映しながら、変化や対応の特徴を全体に発表する。



## リーディングDXスクール事業【実践事例】

紫波町立赤石小学校（岩手県）【協力校】

## 【取組内容①】 タブレットの活用 5年 算数科 「比べ方を考えよう（1）（単位量あたりの大きさ）」

## 【題材】

異種の2つの数量に比例関係があることや、「ならず」という平均の考え方を前提として単位量あたりの大きさの考え方を理解し、それらを用いる力を育てる。

## 【タブレットPCの活用】

学習支援ソフトを用いてそれぞれ自分の考えを記入し、提出する。

児童の考えを配信し、共通理解できるようにする。



友達と話し合いながら、考えを修正し解決に向かう。



カードは3色になっていて、児童の解決の様子を把握できるようになっている。



リーディングDXスクール事業 【実践事例】

紫波町立赤石小学校（岩手県）【協力校】

【取組内容①】 タブレットの活用

6年 国語「おすすめパンフレットを作ろう」  
4年 総合的な学習「だれもがくらしやすいまちへ」

【題材】

6年 国語

引用したり、図表やグラフなどを用いたりして、自分の考えが伝わるように推薦したいものを、パンフレットにまとめる。

4年 総合的な学習

だれもがくらしやすいまちづくりについて調べ、新聞形式でまとめる。

【タブレットPCの活用】

6年

インターネットによる情報収集とまとめを学習支援ソフトを用いて同一画面で行う。

4年

新聞の電子版サイトから、端末上で操作できるアプリを用いて新聞を制作する。

同じテーマの人とグループで作成する。



段組みされているワークシートに記事を作成していく。

